

CCDマルチチャンネル検出器ヘッド



C10150-01 C10151-01

裏面入射型CCDエリアイメージセンサ用検出器ヘッド

C10150-01・C10151-01は、微弱光検出用に開発された裏面入射型FFT-CCDエリアイメージセンサ [S10140/S10141シリーズ (-01)]用のマルチチャンネル検出器ヘッドです。非冷却型の裏面入射型CCDエリアイメージセンサ [S10140シリーズ (-01)]に対応するC10150-01と、1段電子冷却型 [S10141シリーズ (-01)]に対応するC10151-01を用意しています。いずれも低ノイズ駆動回路を内蔵しており、外部からStart信号およびCLK信号を入力するだけで動作させることができます。

C10151-01には高安定温度制御回路が内蔵されており、電源を入力すると同時にセンサはあらかじめ設定された温度 (Tchip=-10℃)まで冷却されます。さらに、冷却器の故障で万一過熱した場合でも、保護回路により自動的に電源をオフする安全設計が施されています。本体は、コンパクトな外形でありながら放熱効果の高い構造となっており、本体正面には分光器などの取り付け用の止め穴が付いています。

マルチチャンネル検出器ヘッド用コントローラ C7557-01を別途用意しています。専用ソフトウェアを用いることによって、PCからマルチチャンネル検出器ヘッドの制御とデータ収集を行うことができます。

特長

- 裏面入射型FFT-CCDエリアイメージセンサ専用ヘッド*1
C10150-01: 非冷却型 [S10140シリーズ (-01)]用
C10151-01: 電子冷却型 [S10141シリーズ (-01)]用
- ラインビニング動作*2/エアースキャン動作の選択が可能
- 専用駆動回路を内蔵
- 高安定温度制御方式を採用 (C10151-01)
- 2種類の信号入力で動作
- コンパクトな外形

用途

- 蛍光分光
- ラマン分光
- 半導体検査

*1: 通常の表面入射型CCDは、受光面上が電荷転送用の透明電極によって覆われています。この透明電極によって紫外線がカットされ、量子効率が低くなってしまいます。これに対して裏面入射型CCDは、受光面の裏側を薄く削り込み、裏側から光を入射させる構造になっています。そのため透明電極の影響を受けず、高い紫外感度と量子効率を実現しています。

*2: FFT-CCDは本来2次元タイプのCCDですが、垂直方向のすべての転送電荷をこれに対応する水平レジスタ上に加算する (これをラインビニングと呼びます) ことにより、大きな受光面積をもつリニアイメージセンサのような動作が可能になります。

■ セレクションガイド

C10150-01・C10151-01には、以下のCCDエリアイメージセンサが適応します。CCDエリアイメージセンサの詳細は、データシートを参照してください。なお、C10150-01・C10151-01はセンサを内蔵していません。別途ご購入ください。

型名	CCDエリアイメージセンサ			
	型名	全画素数	有効画素数	受光面サイズ [mm (H) × mm (V)]
C10150-01	S10140-1107-01	2068 × 128	2048 × 122	24.576 × 1.464
	S10140-1108-01	2068 × 256	2048 × 250	24.576 × 3.000
	S10140-1109-01	2068 × 512	2048 × 506	24.576 × 6.072
C10151-01	S10141-1107S-01	2068 × 128	2048 × 122	24.576 × 1.464
	S10141-1108S-01	2068 × 256	2048 × 250	24.576 × 3.000
	S10141-1109S-01	2068 × 512	2048 × 506	24.576 × 6.072

■ 絶対最大定格

項目	記号	Min.	Typ.	Max.	単位	
電源電圧 (デジタル系)	VD1	-0.5	-	+7	V	
電源電圧 (アナログ系)	VA1+	-	-	+18		
	VA1-	-	-	-18		
	VA2	-	-	+30		
電源電圧*3	VD2	-	-	+7		
	Vp	-	-	+7		
	VF	-	-	+14		
デジタル入力電圧	-	-	-	VD1		
動作温度*4	C10150-01	Topr	0	-	+50	°C
	C10151-01		+10	-	+30*5	
保存温度*4	C10150-01	Tstg	-20	-	+70	
	C10151-01		0	-	+50	

*3: C10151-01

*4: 結露なきこと

高温環境においては、製品とその周囲で温度差があると製品表面が結露しやすく、特性や信頼性に影響が及ぶことがあります。

*5: 駆動周波数、センサ画素数によって最大値が低くなる場合があります。

注) 絶対最大定格を一瞬でも超えると、製品の品質を損なう恐れがあります。必ず絶対最大定格の範囲内で使用してください。

■ 電気的特性

(指定のない場合はTa=25 °C, VD1=+5 V, VA1+=+15 V, VA1=-15 V, VA2=+24 V, VD2=+5 V, Vp=+5 V, VF=+12 V)

項目	記号	Min.	Typ.	Max.	単位	
デジタル入力	Highレベル	V _{IH}	+2.0	-	+5.0	V
	Lowレベル	V _{IL}	-0.5	-	+0.8	V
CLK周波数	f _{CLK}	-	-	1	MHz	
ビデオ信号読み出し周波数	f _v	-	-	f _{CLK} /4	Hz	
スタートパルス幅	t _{st}	1/f _{CLK}	-	-	s	
デジタル出力	Highレベル (I _o =-6 mA)	V _{IH}	+2.0	-	-	V
	Lowレベル (I _o =+6 mA)	V _{IL}	-	-	+0.8	V
動作電源条件						
電圧	デジタル系	VD1	+4.75	+5.0	+5.25	V
	アナログ系	VA1+	+14.75	+15.0	+15.25	V
		VA1-	-14.75	-15.0	-15.25	V
		VA2	+23.75	+24.0	+24.25	V
	その他*6	VD2	+4.75	+5.0	+5.25	V
		Vp	+4.75	+5.0	+5.25	V
	VF	+11.75	+12.0	+12.25	V	
電流	VD1 (+5 VDC)	-	-	-	+65	mA
	VA1+ (+15 VDC)	-	-	-	+55	mA
	VA1- (-15 VDC)	-	-	-	-65	mA
	VA2 (+24 VDC)	-	-	-	+15	mA
	VD2 (+5 VDC)*6	-	-	-	+15	mA
	Vp (+5 VDC)*6	-	-	-	+2.5	A
	VF (+12 VDC)*6	-	-	-	+150	mA

*6: C10151-01

■ 電気的および光学的特性

[指定のない場合はTa=25 °C, Tchip=-10 °C (C10151-01), VD1=+5 V, VA1+=+15 V, VA1=-15 V, VA2=+24 V, VD2=+5 V, Vp=+5 V, Vf=+12 V]

項目	記号	Min.	Typ.	Max.	単位
感度波長範囲	λ	-	200~1100	-	nm
飽和電荷量	垂直	60	70	-	ke ⁻
	水平	400	500	-	
変換ゲイン*7	Sv	17	-	25	$\mu\text{V}/e^-$
飽和出力電圧	Vsat	10	-	-	V
暗電流*8	C10150-01 (Tchip=25 °C)	-	30	300	e ⁻ /pixel/s
	C10151-01 (Tchip=-10 °C)	-	1.5	15	
読み出しノイズ	Nread	5	-	18	e ⁻ rms
ダイナミックレンジ	ラインビニング	-	25000	-	-
	エリアスキャン	-	3500	-	
感度不均一性*9	PRNU	-	±3	±10	%

*7: 回路ゲインを含む。

*8: MPPモード時。垂直レジスタの値。ビニング動作のため、実際の値は垂直方向のピクセルの和。

*9: 飽和電荷量の半分のときに測定。

■ 温度制御部の仕様 (C10151-01)

(指定のない場合はTa=25 °C, VD1=+5 V, VA1+=+15 V, VA1=-15 V, VA2=+24 V, VD2=+5 V, Vp=+5 V, Vf=+12 V, CLK周波数=250 kHz)

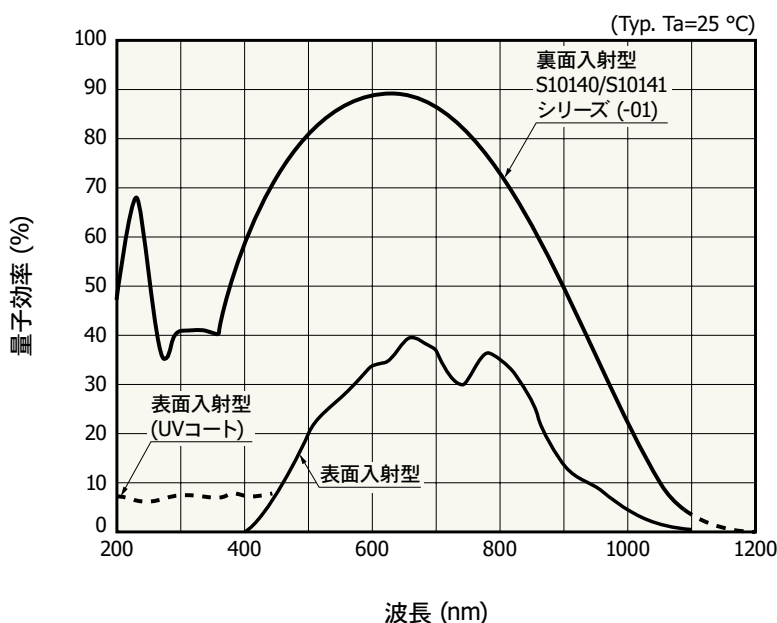
項目*10	記号	Min.	Typ.	Max.	単位
冷却温度	Ts	-11.5	-10	-8.5	°C
制御温度範囲	ΔTs	-0.05	-	+0.05	°C
電子冷却素子の許容損失	Pp	-	-	7	W
設定温度到達時間	to	-	-	5	min
センサ過熱防止設定温度*11	To	-	+45	-	°C

*10: その他、以下の機能が付いています。

エラー表示。自動電源オフ機能。温度センサの断線およびショート検出。

*11: ケース背面 (ファン取付部分)の温度

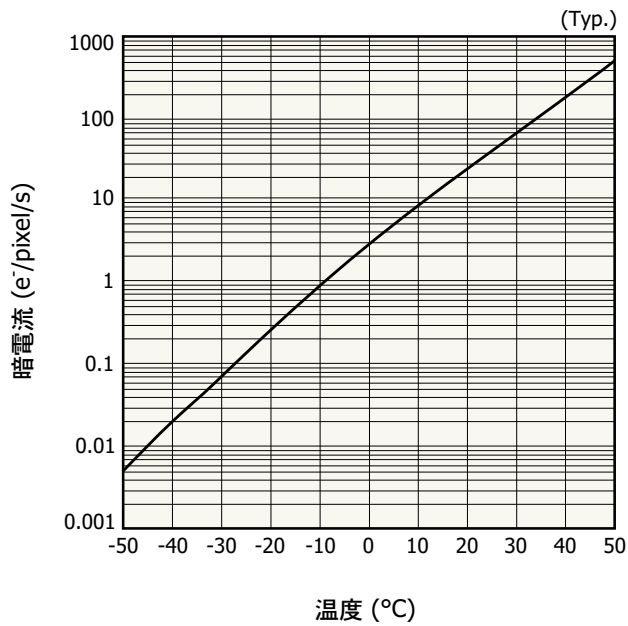
■ 分光感度特性*12



KMPD80561JA

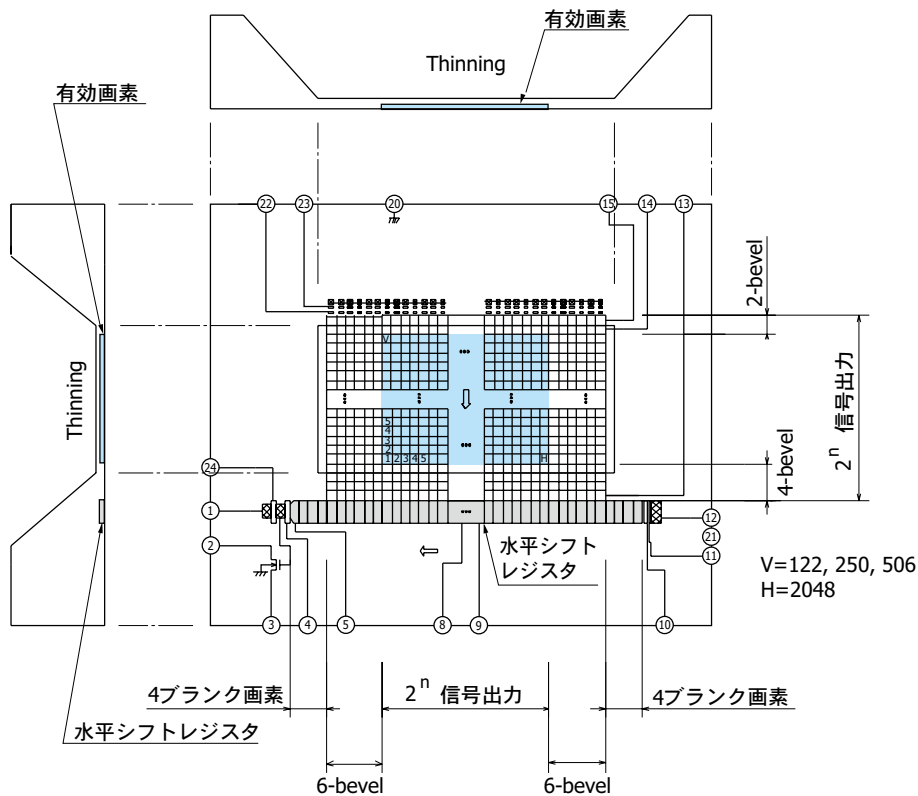
*12: 石英ガラス (または反射防止コーティングサファイア)窓の透過率特性により分光感度特性は低下します。

暗電流 - 温度



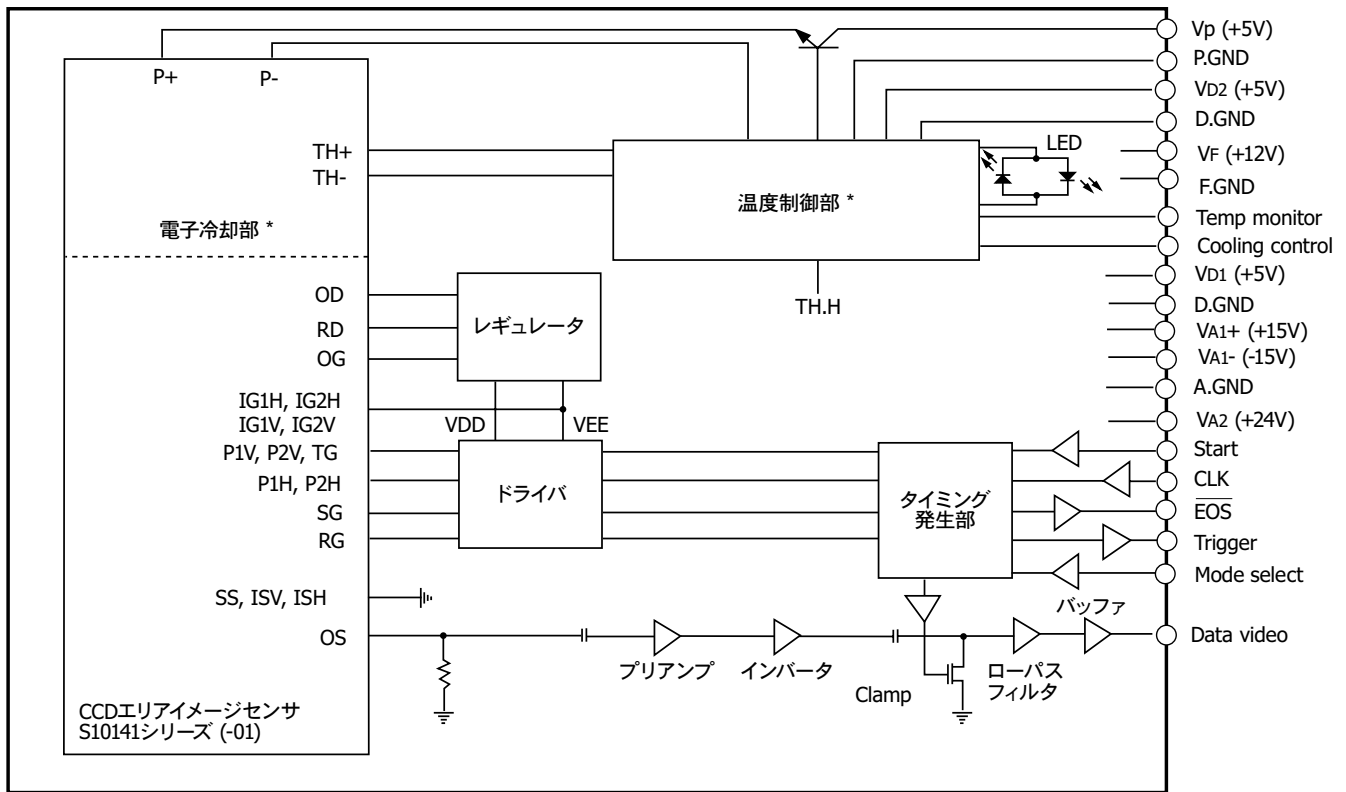
KMPDB02553C

デバイス構造 (CCDチップ概念図)



KMPDC06133A

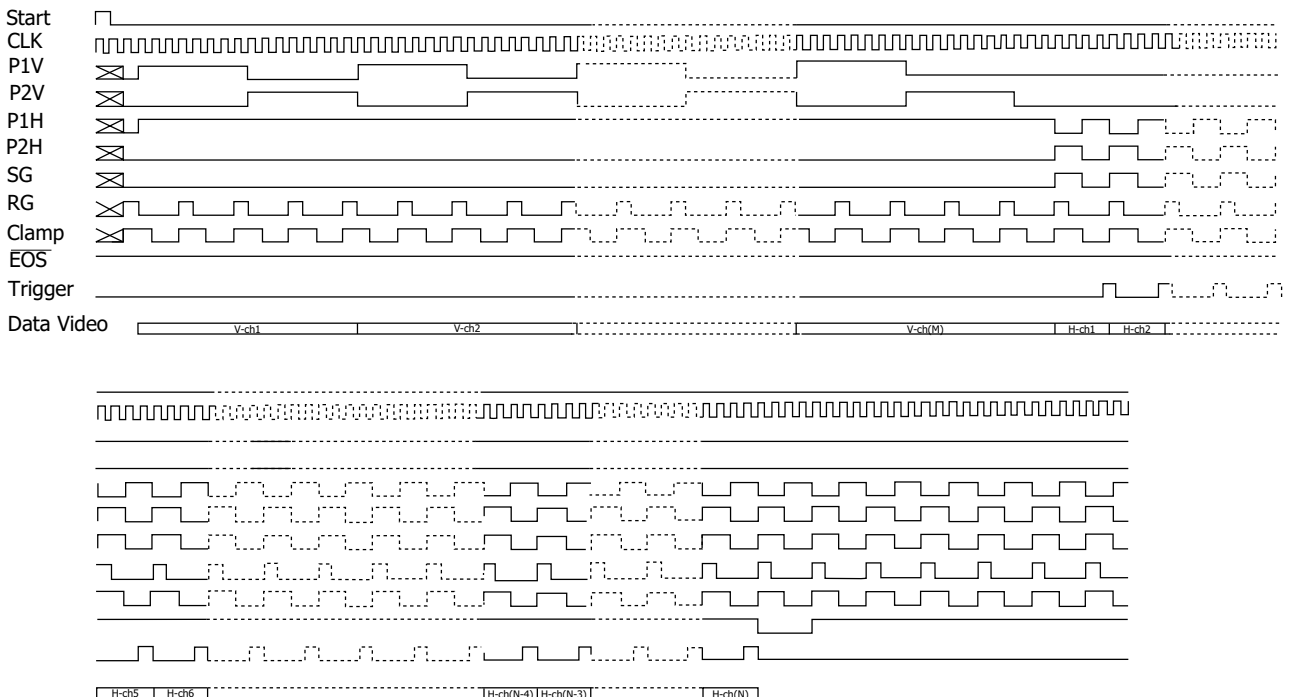
■ ブロック図 (C10151-01)



* C10150-01は温度制御部、電子冷却部はありません。

KACCC09303A

■ タイミングチャート (ラインビニング動作)

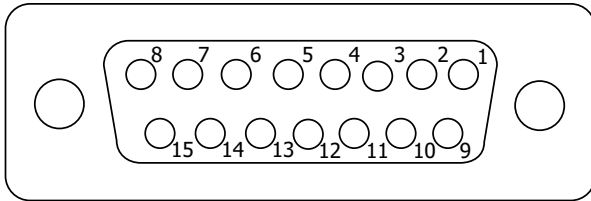


M=128, 256, 512 N=2068
 V-ch1--V-ch2, V-ch (M-1)--V-ch (M): Isolation pixels
 H-ch1--H-ch4, H-ch (N-3)--H-ch (N): Blank pixels

KACCC0931EA

信号I/Oコネクタピン接続

15ピンD-subコネクタ

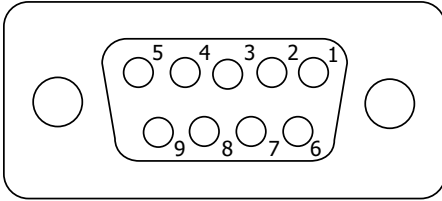


KACCC0069EA

ピンNo.	端子名	内容
1	Mode select	ピニング動作、エリアスキャン動作切り替え用デジタル入力信号 HCMOSコンパチブル Highレベルまたはオープン: ピニング動作 Low レベル: エリアスキャン動作
2	Data video	アナログのビデオ出力信号、正極性
3	VA1+ (+15 V)	アナログ電源
4	VA1- (-15 V)	アナログ電源
5	VD1 (+5 V)	デジタル電源
6	Start	回路を初期化するためのデジタル入力信号 HCMOSコンパチブル、正論理 このパルス間隔がセンサの蓄積時間となります。
7	CLK	回路の動作を規定するためのデジタル入力信号 HCMOSコンパチブル、立ち上がりエッジで動作
8	$\overline{\text{EOS}}$	CCDイメージセンサの掃引終了を示すデジタル出力信号 HCMOSコンパチブル、負論理
9	A.GND	アナロググランド
10	A.GND	アナロググランド
11	VA2 (+24 V)	アナログ電源
12	D.GND	デジタルグランド
13	D.GND	デジタルグランド
14	D.GND	デジタルグランド
15	Trigger	A/D変換用のデジタル出力信号、HCMOSコンパチブル、正論理

電子冷却コントローラI/Oコネクタピン接続 (C10151-01)

9ピンD-subコネクタ



KACCC0075EA

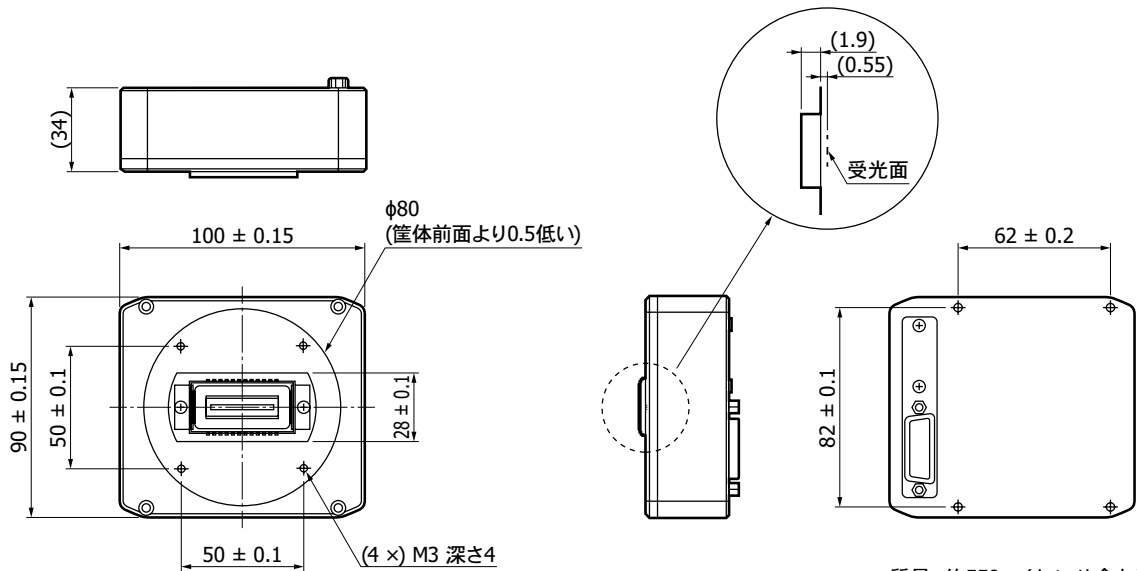
ピンNo.	端子名	内容
1	VD2 (+5 V)	デジタル電源
2	Temp monitor	CCDイメージセンサの温度のアナログ信号出力
3	Cooling control	冷却開始用デジタル入力信号、HCMOSコンパチブル Highレベルまたはオープン: 冷却 Lowレベル: スタンバイ
4	Vp (+5 V)	CCDイメージセンサ内の電子冷却素子用電源 (AWG 18ワイヤを使用してください。)
5	VF (+12 V)	冷却ファン用電源
6	D.GND	グラウンド
7	D.GND	グラウンド
8	P.GND	CCDイメージセンサ内の電子冷却素子用電源リターン (AWG 18ワイヤを使用してください。)
9	F.GND	冷却ファン用電源リターン

"VD2"と"Vp"は同じ電源 (+5 V)で使用できます。

警告) 9ピンD-subコネクタの裏面で"VD2"と"Vp"を接続しないでください。なお、電源側で短絡しても構いません。

外形寸法図 (単位: mm)

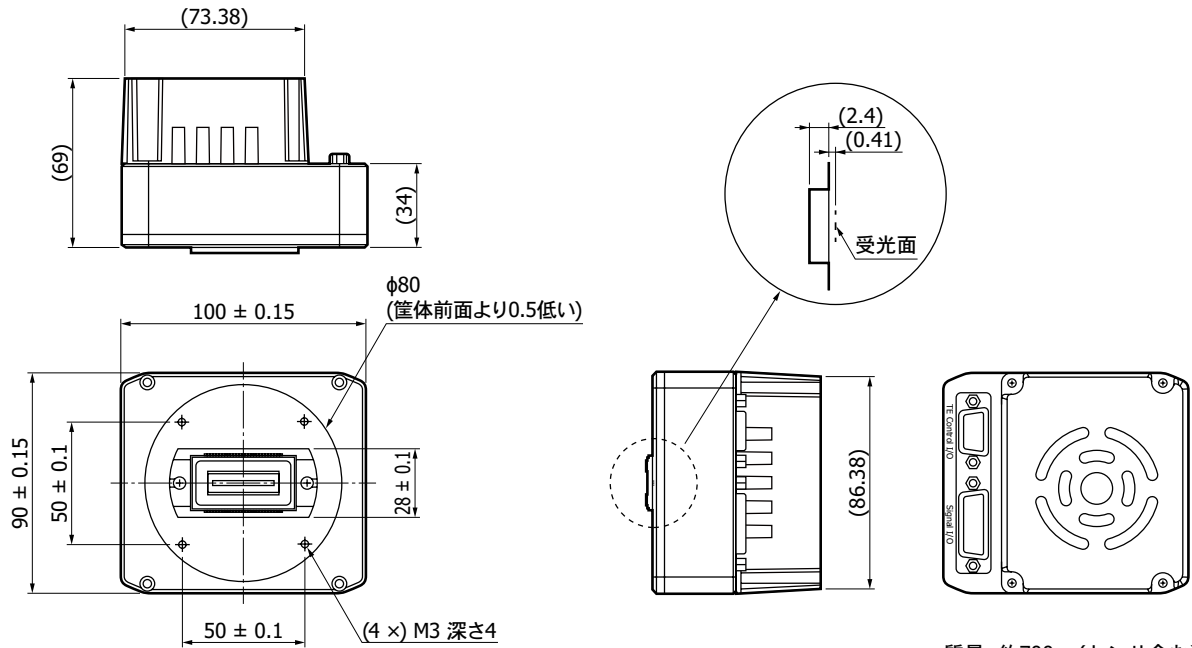
C10150-01



質量: 約550 g (センサ含む)
注) センサは別売

KACCA0062JE

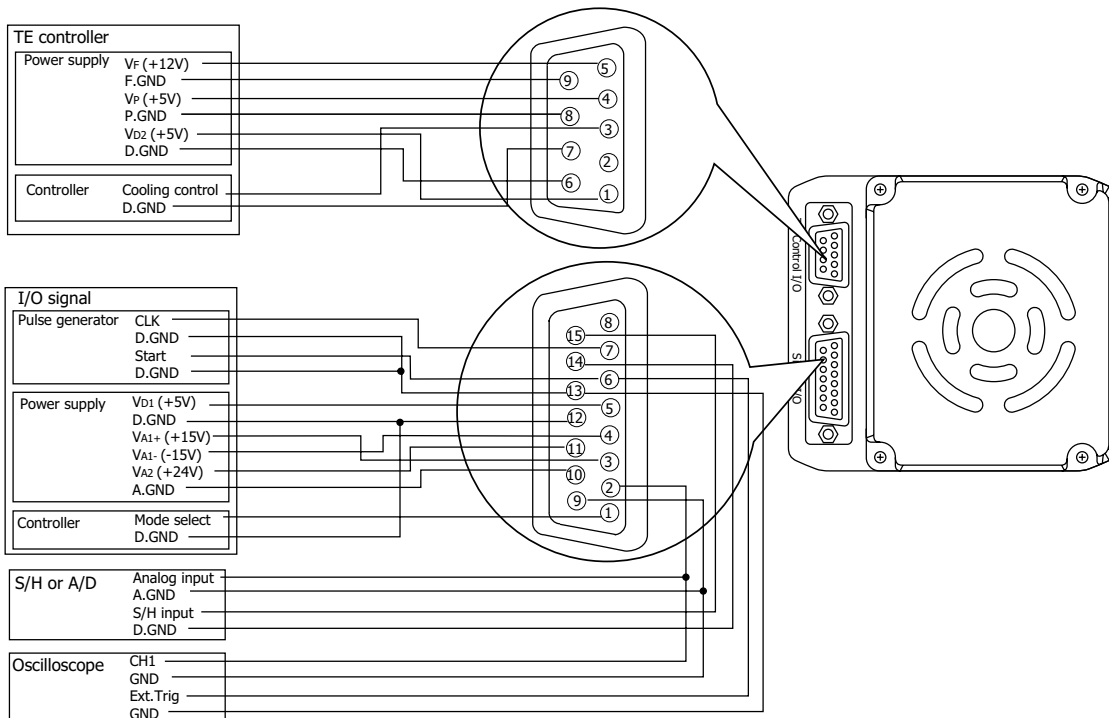
C10151-01



質量: 約700 g (センサ含む)
注) センサは別売

KACCA00633F

■ 接続例 (C10151-01)



KACCC0076EE

マルチチャンネル 検出器ヘッド用コントローラ C7557-01

当社製マルチチャンネル検出器ヘッドとパソコンに接続し、付属のソフトウェアを使用することによって、容易に検出器ヘッドの制御とデータ収集を行うことができます。

■ 付属品

- ・ 予備のフューズ (2.5 A)*13
- ・ ACケーブル
- ・ 2-3ピン変換アダプタ
- ・ USBケーブル
- ・ 専用接続ケーブル (マルチチャンネル検出器ヘッドの“SIGNAL I/O” “TE CONTROL I/O” 端子用)
- ・ CD-R (MCD USBドライバ、ソフトウェア、取扱説明書)
- ・ MOSアダプタ*14

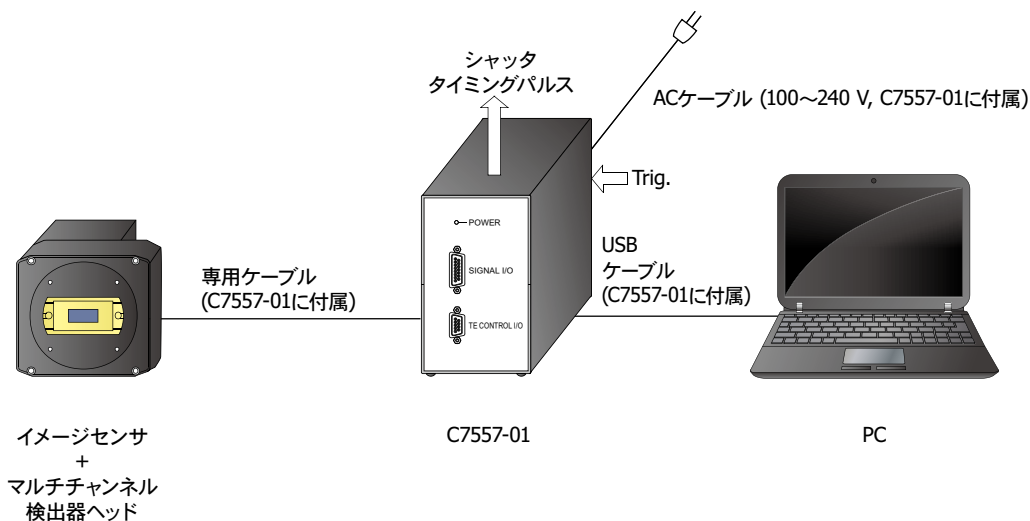
*13: C7557-01本体のACケーブル差し込み口の上に内蔵しています。

*14: NMOSマルチチャンネル検出器ヘッドの接続用。

CCDマルチチャンネル検出器ヘッドには、使用しないでください。正常に動作しなくなります。



■ 接続例



注) シャッタなどは用意していません。

KACCC0402JF

■ 関連情報

www.hamamatsu.com/sp/ssd/doc_ja.html

■ 注意事項

- ・製品に関する注意事項とお願い

本資料の記載内容は、令和5年6月現在のものです。

製品の仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。本資料は正確を期するため慎重に作成されたものですが、まれに誤記などによる誤りがある場合があります。本製品を使用する際には、必ず納入仕様書をご用命の上、最新の仕様をご確認ください。

本製品の保証は、納入後1年以内に瑕疵が発見され、かつ弊社に通知された場合、本製品の修理または代品の納入を限度とします。ただし、保証期間内であっても、天災および不適切な使用に起因する損害については、弊社はその責を負いません。

本資料の記載内容について、弊社の許諾なしに転載または複製することを禁じます。

浜松ホトニクス株式会社

www.hamamatsu.com

仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央3-2-1 (青葉通プラザ11階)	TEL (022) 267-0121	FAX (022) 267-0135
筑波営業所	〒305-0817	つくば市研究学園5-12-10 (研究学園スクウェアビル7階)	TEL (029) 848-5080	FAX (029) 855-1135
東京営業所	〒100-0004	東京都千代田区大手町2-6-4 (常盤橋タワー11階)	TEL (03) 6757-4994	FAX (03) 6757-4997
中部営業所	〒430-8587	浜松市中区砂山町325-6 (日本生命浜松駅前ビル)	TEL (053) 459-1112	FAX (053) 459-1114
大阪営業所	〒541-0052	大阪市中央区安土町2-3-13 (大阪国際ビル10階)	TEL (06) 6271-0441	FAX (06) 6271-0450
西日本営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-13-6 (いちご博多イーストビル5階)	TEL (092) 482-0390	FAX (092) 482-0550

固体営業推進部 〒435-8558 浜松市東区市野町1126-1 TEL (053) 434-3311 FAX (053) 434-5184